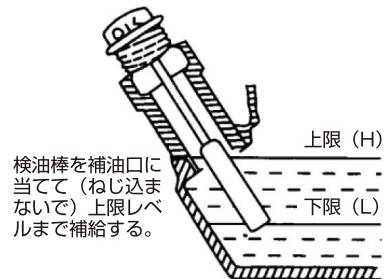


高圧洗浄機をいつも調子よく安全に使い、長持ちさせるために日常点検を実施しましょう。

日常のご使用前に…

●エンジンオイル点検

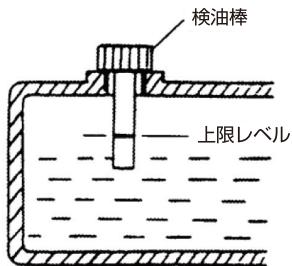
- * S E級以上の4サイクルエンジンオイル使用。
粘度は気温に応じて選択してください。(10W-30推奨)



●ポンプオイル点検

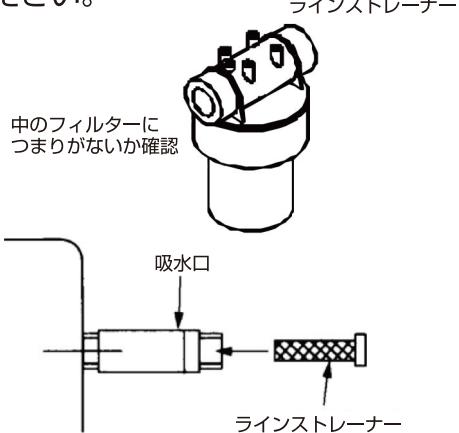


ポンプ検油棒はねじ込んでレベルを確認する。オイルが白く濁っている場合は使用を中止し、点検を依頼してください。エンジンと同じオイルを使用してください。



●水源の確認

貯水タンク等の水源に清水が補給されている状態であることを確認し、エンジン始動直後のアイドリング時にポンプが吸水していることを確認してください。
(余水ホースから水が出ている状態であればOKです。)



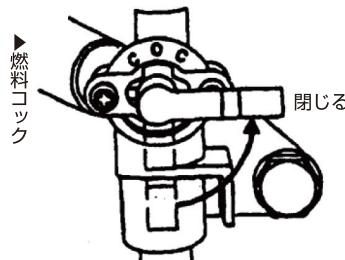
水が吐出されると「ブルブル」と振動する時や、水が出てこない時は吸水ホースの接続がしっかりと締付られているか、また、ライнстレーナー(吸水ホースストレーナー)につまりがないか確認してください。

オイルは継ぎ足しのみではなく、必ず定期的に交換してください。
(交換については取扱説明書をご確認ください)

ご使用後は…

●水抜き

エンジンを運転しながら吸水ホースを給水用タンクから抜き出し、高圧ホース、高圧ポンプ内の水を抜いて下さい。
(ガンより水が吐出されなくなるまで 30秒程で完了します。それ以上の運転は空運転となりますので、エンジンを止めてください。)



●燃料コックは閉じておく！

